

# 平成30年6月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### 目 次

1	平成30年6月補正予算(案)総括表	1
2	呉羽地域自主運行バス事業について	2
3	宅地耐震化推進事業について	3
4	路面電車の南北接続事業について	4
5	空き家を活用した補助制度について	5
6	工事契約(富山港線軌道施設整備(その1)工事)について	6
7	平成29年度繰越明許費繰越内訳について	7
8	富山駅周辺整備事業費の事故繰越について	8

1 平成30年6月補正予算（案）総括表

（活力都市創造部分）

【一般会計】

（単位：千円）

款・項・目	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備 考
08 土木費	8,299,019	305,842	8,604,861	
05 都市計画費	8,299,019	305,842	8,604,861	
01 都市計画総務費	784,218		784,218	
02 土地区画整理費	1,350		1,350	
05 建築指導費	37,200	10,000	47,200	開発指導費 委託料 10,000
06 都市再生費	6,239,631	272,000	6,511,631	富山駅周辺整備事業費 委託料 500 工事請負費 261,500 住宅政策推進事業費 補助金 10,000
07 公共交通対策費	1,236,620	23,842	1,260,462	生活交通対策事業費 手数料 70 保険料 53 備品購入費 23,698 公課費 21

〔生活交通対策事業費〕

## 2 呉羽地域自主運行バス事業について

〔交通政策課〕

1. 補正額 23,842千円

2. 補正の目的

「呉羽地域自主運行バス」の車両更新を行うもの。

3. 補正の内容

備品購入費、保険料ほか 23,842千円  
（歳入：コミュニティ助成事業費補助金 10,000千円）

4. 事業の内容

（1）購入車両の概要

車 両：小型低床車両

定 員：31名（運転手除く）

主な装備品：LED式行先表示器、バックモニター、  
両替機付運賃箱 等

参考：更新車両の現況（平成30年3月末現在）

取得年月	車 齡	走行距離
平成19年8月	10年	717,427km



更新車両

〔 開発指導費 〕

### 3 宅地耐震化推進事業について

〔 建築指導課 〕

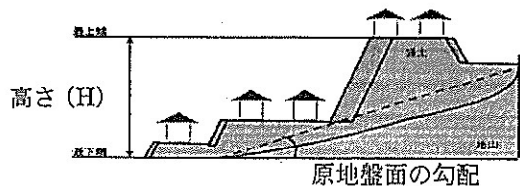
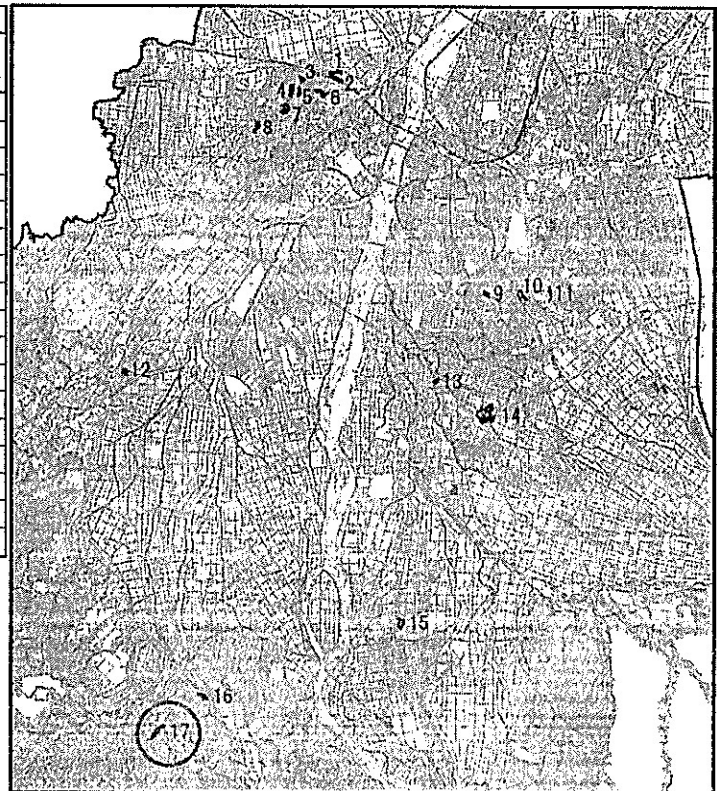
1. 補正額 10,000千円

#### 2. 補正の目的

国の「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び解説」に基づき、平成29年度に実施した第一次スクリーニングの結果、原地盤の勾配が3度を超える八尾町梅苑町の造成地について、大規模地震が発生した場合の崩壊の可能性を確認するため、現地における詳細な土質調査及び安定度の解析（第二次スクリーニング）を実施するもの。

#### 3. 平成29年度第一次スクリーニングの結果報告

地点 番号	所在地	盛土造成地の規模		
		面積 (m <sup>2</sup> )	勾配 (度)	高さH (m)
1	北代3区、6区	11,404	0.7	1.9
2	北代3区	13,613	0.4	5.1
3	呉羽富田町	8,200	0.6	1.1
4	呉羽丸富町	18,421	0.3	1.0
5	呉羽つつじが丘	9,906	1.6	11.0
6	呉羽富田町	11,040	0.8	5.2
7	呉羽丸富町	23,080	1.0	4.8
8	吉作	15,765	1.8	7.0
9	大町	6,691	0.4	1.0
10	太田	20,960	0.3	2.0
11	高屋敷	5,662	0.4	1.9
12	婦中町長沢	10,562	0.1	1.2
13	二俣新町	7,878	0.9	1.1
14	石田	91,987	0.8	6.1
15	上大久保	24,038	0.4	3.0
16	八尾町小長谷	14,126	0.9	7.3
17	八尾町梅苑町	25,456	4.4	41.4



#### 4. 補正の内容

委託料 10,000千円

- ・ 調査箇所 1箇所
- ・ 調査内容 ボーリング調査等の地質調査、地下水位測定、安定解析

#### 4 路面電車の南北接続事業について

〔路面電車推進課〕

1. 補正額 262,000千円

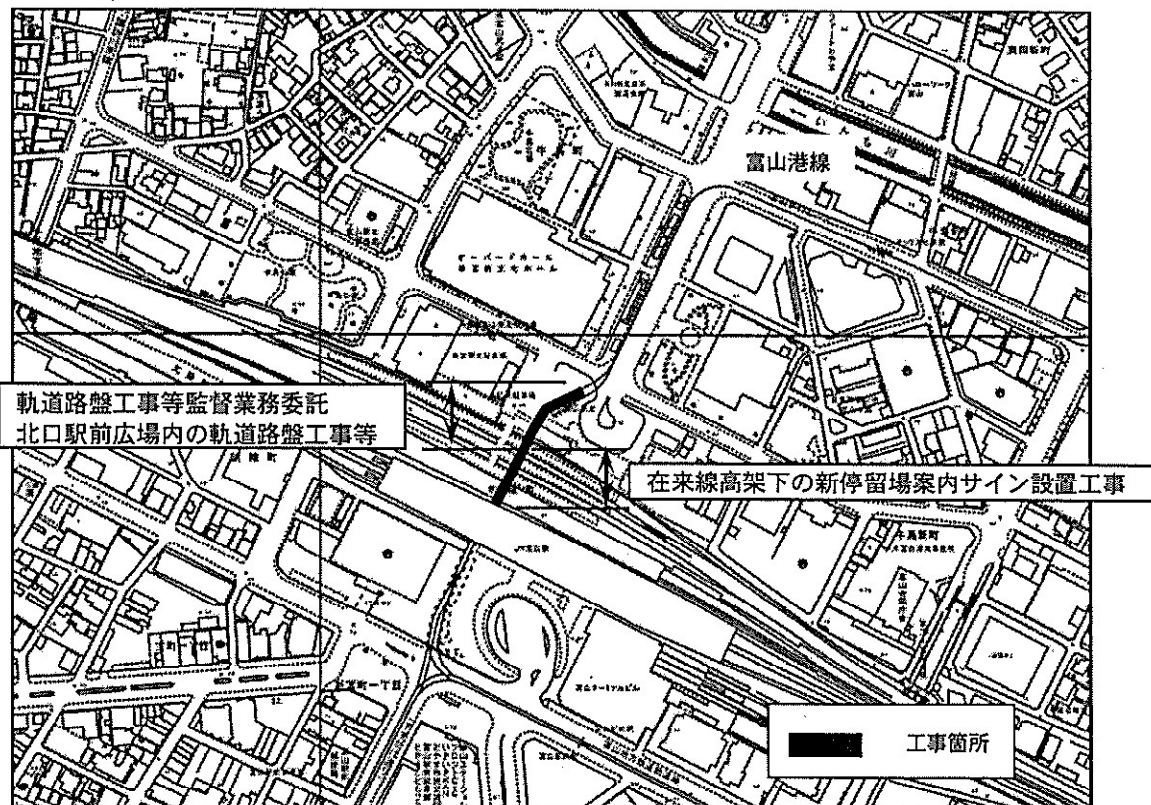
#### 2. 補正の目的

平成30年度国庫補助金の内示増に伴い、路面電車南北接続事業の進捗を図るもの。

#### 3. 補正の内容

路面電車の南北接続第2期事業	262,000千円
・軌道路盤工事等監督業務委託	500千円
・北口駅前広場内の軌道路盤、消雪装置、石張舗装等工事	240,500千円
・在来線高架下の新停留場案内サイン設置工事	21,000千円

#### 位置図



## 5 空き家を活用した補助制度について

〔居住対策課〕

1. 補正額 10,000千円

## 2. 補正の目的

富山市空き家等対策計画に基づき、空き家の利活用を促進するため、新たな補助制度を設け、地域の活性化や地域課題の解決を目的とした空き家の改修工事や、除却工事を行う事業主体に対し、費用の一部を補助するもの。

## 3. 補正の内容

(1) 補助金 10,000千円

## (2) 補助の主な要件

	空き家の改修	空き家の除却
① 対象事業	空き家を改修し、地域の活性化に資する子育て支援施設、交流施設、文化施設、定住促進や滞在体験観光施設等に活用する事業	空き家を除却し、地域の活性化に資するポケットパーク、コミュニティガーデン、鉄道やバスの待合所等に活用する事業
② 事業主体	対象物件が存する自治会または、市内に活動拠点を有する法人や団体、個人	
③ 対象経費	空き家の取得（用地の取得を除く）、増築工事、改修工事に要する費用	空き家の除却工事に要する費用
④ 補助率、補助限度額	対象経費の3分の2 （限度額500万円）	対象経費の5分の4 （限度額160万円）
⑤ その他要件	改修後の建物を10年間継続的に活用	除却後の跡地を5年間継続的に活用

(3) 補助の開始日 平成30年7月1日

## 4. その他

まちなかでの空き家の利活用及び学生の居住を促進するため、「まちなか住宅家賃助成事業」において「シェアハウス（共同住居型賃貸住宅）」の入居者を補助の対象に加える。

また、学生に対する家賃補助の補助対象期間を、現行の「3年間」から「在学期間中」に延長する。

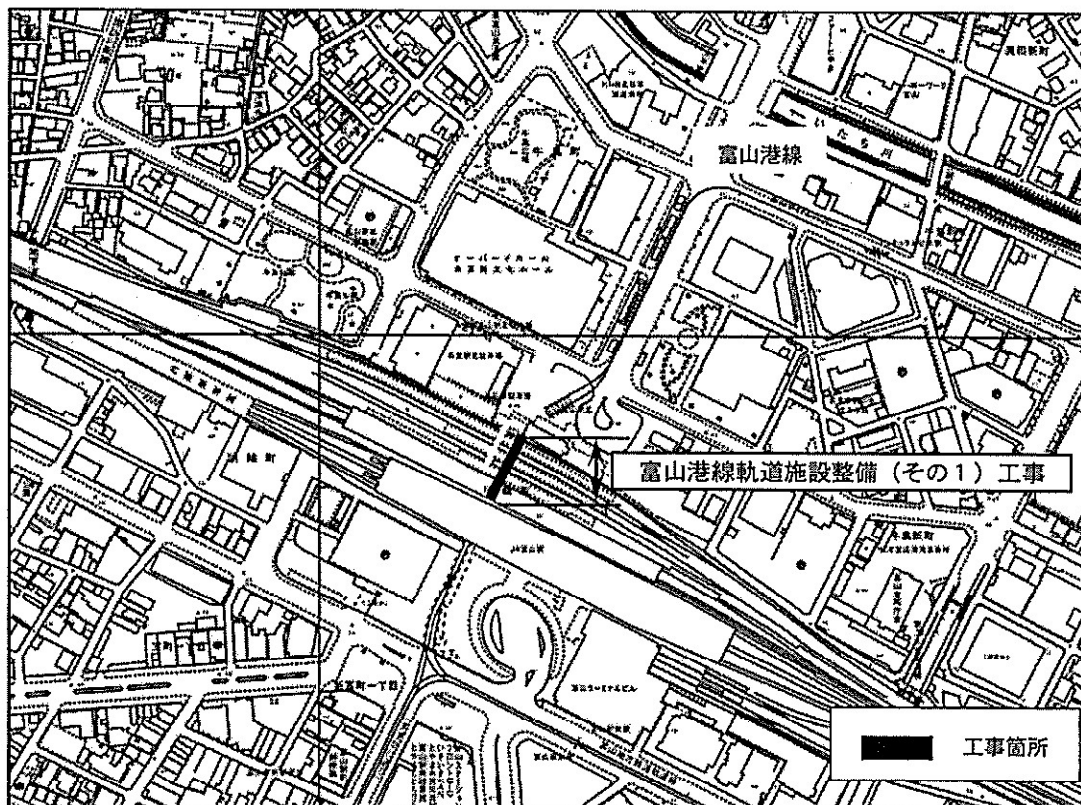
〔 工事契約締結の件 〕

## 6 工事契約（富山港線軌道施設整備（その1）工事）について

〔 路面電車推進課 〕

1. 契約金額            825,120,000円
2. 契約相手            佐藤工業・富山地鉄建設・朝日建設富山港線軌道施設整備  
                              （その1）工事共同企業体  
                              代表者  
                              富山市桜木町1番11号  
                              佐藤工業株式会社北陸支店  
                              執行役員支店長 金子 政史
3. 工事内容            在来線高架下の軌道路盤、レール敷設、停留場、架線柱、  
                              電気設備、信号設備等工事

位置図



7 平成29年度繰越明許費繰越内訳について

(活力都市創造部分)

款(08)土木費 項(05)都市計画費

事業名	内容	繰越限度額 (円)	繰越額 (円)	完成予定	繰越理由
まちなか再生推進事業費 計		1,503,402,000	1,503,402,000		
桜町一丁目4番地区市街地再開発事業	補助金	424,054,000	424,054,000	30年10月	資材や職人等の確保に不測の日数を要したため。
総曲輪三丁目地区市街地再開発事業	補助金	1,079,348,000	1,079,348,000	30年12月	資材や職人等の確保に不測の日数を要したため。
富山駅周辺整備事業費 計		932,824,000	926,724,283		
富山駅付近連続立体交差事業負担金 (明輪町外地内)	負担金	886,089,000	885,288,000	31年03月	県が事業主体である富山駅付近連続立体交差事業の繰越によるもの。
富山駅北口駅前広場修景施設実施設計業務委託 (牛島町外地内)	委託料	10,926,000	10,926,000	30年06月	北口駅前広場のサイン計画について、交通事業者との調整に不測の日数を要したため。
路面電車南北接続第2期軌道施設デザイン実施設計業務委託等	委託料	18,421,000	18,410,283	30年08月	関係機関や軌道事業者との設計協議に不測の日数を要したため。
路面電車南北接続事業運行形態等検討調査業務委託	委託料	17,388,000	12,100,000	31年03月	軌道事業者との協議に不測の日数を要したため。
富山港線路面電車事業費 計		36,704,000	32,445,360		
富山港線軌道施設整備工事等	工事請負費等	19,842,000	19,841,760	30年04月	関係機関や軌道事業者との協議に不測の日数を要したため。
車両設計業務委託等	委託料	16,862,000	12,603,600	31年01月	軌道事業者との協議に不測の日数を要したため。
都市計画費 計		2,472,930,000	2,462,571,643		



〔 富山駅周辺整備事業費 〕

## 8 富山駅周辺整備事業費の事故繰越について

〔 富山駅周辺地区整備課 〕

### 1. 事故繰越の理由

富山駅付近連続立体交差事業（事業主体・富山県）において、あいの風とやま鉄道が、高架化後の列車運行ダイヤを管理し、信号・分岐器等を制御する「自動進路制御装置」の設計を実施するにあたり、関係者との調整に不測の日数を要したため、県が事業費の事故繰越を行うことに伴い、市負担金予算の事故繰越を行うもの。

### 2. 事故繰越額

83,837千円

(内 訳)

【単位：千円】

	28年度 予算額 (国二次補正措置分)	28年度 執行額	28→29年度 繰越明許 予算額	29年度 執行額	29→30年度 事故繰越額
	①	②	③ (①-②)	④	⑤ (③-④)
(1) 県事業費	650,000	0	650,000	230,818	419,182
(2) (1)のうち 市負担金分	130,000	0	130,000	46,163	83,837